

伊丹市 定例記者会見

令和8年5月28日(木)

1. 図書館ことば蔵 子供読書活動で文部科学大臣表彰
2. 廃食用油の回収ボックスを設置
3. 伊丹市未来デザインワークショップを開催！
4. 夏休み期間中バス乗り放題「いたみっ子おでかけパス」販売
5. 伊丹大使の出演映画コラボで公共交通利用をPR
6. 令和8年度6月補正予算（案）※記事解禁日時5月29日12時

図書館ことば蔵 子供読書活動で文部科学大臣表彰

－「子供の読書活動優秀実践図書館」－

学校連携が評価
されました！



《平成26年度に続き、2回目の文部科学大臣表彰》

今回の評価のポイント：「**学校連携による読書教育**」（令和5年度開始事業）

学校の児童・生徒に対して、ことば蔵の司書が出張読書推進授業を実施。子どもたちが主体的に読書へ取り組むよう、図書館司書が中心となって教諭と連携して授業を行うこの取組みは、**学校教育が社会教育とつながる新しい形**となっており、この点が評価されました。



概要

図書館司書と教諭が協働で、読書環境の充実と読書推進につながる授業を行う。特に、市立松崎中学校では、**一学年約210人の生徒全員を対象に、入学から卒業までの3カ年、ことば蔵司書が直接指導を行い、段階的に高度な内容となるように体系づけた取組み**を行った。

内容

- 《市立松崎中学校》出張授業を国語科授業で実施
1年次…本とのであい 2年次…図書館とのであい
3年次…調べ学習とのであい
- 《市立花里小学校》
5年生の国語科単元『目的に応じて引用するとき』に合わせた調べ学習を実施
- 《市立松崎中学校・市立天王寺川中学校》
総合の授業にて「トライやる・ウィーク」のための職業調べと探究学習を実施

廃食用油の常設回収ボックスを設置

6月は
環境月間

空港のあるまち 伊丹で
回収された油が大空へ！



SAF（持続可能な航空燃料）への資源化を促進

1 市内2カ所に廃食用油の回収ボックスを新設！

【日時】令和8年6月1日（月）から

【場所】①きららホール

②市役所市民課南分室（※9月からラスタホール内に移転予定）

【対象】家庭から出た常温液体の植物油

- これまでの廃食用油拠点回収（市内11カ所）に加え、公共施設等（土日祝開館の施設含む）に常設の回収ボックスを設置
- 開館時間内であればいつでも投入可能とすることで、利便性向上と回収量増加を目指す

2 協定締結事業者により運搬・精製

3 全国の航空会社や空港から飛び立ちます！

市で回収した廃食用油は、SAFとして生まれ変わり、全国の航空会社や空港で使用されます。

《 家庭での回収手順 》

3 ステップ

1 冷ます

調理後、油を常温まで冷ます



植物油のみ回収
（賞味期限切れでも可）

回収できない油

ラードや牛脂など動物性油
マヨネーズ、ドレッシング類
鉱物油（灯油・エンジンオイル等）
家庭系以外の油（飲食店・調理施設等）

2 ペットボトルに入れる



① 冷ましてから、天かす等の不純物を取り除きペットボトルに移す

② 漏れないようにキャップをしっかりとめる

3 回収ボックスへ入れる



廃食用油回収ボックスに
ペットボトルごと入れる



伊丹市未来デザインワークショップを開催！

ブランド戦略策定に向けた市民参加型ワークショップについて

伊丹の未来を
一緒に描きましょう♪



伊丹市 **未来デザイン** ワorkshop

第1回
7/12(日)
きららホール
伊丹らしさって何？

第2回
7/19(日)
伊丹市役所
住民が求めるものは？

第3回
8/22(土)
産業振興センター
コンセプトをつくろう！

申込みはこちら
参加無料

参加者大募集!

伊丹市 itami

【お問い合わせ先】
伊丹市 広報・シティプロモーション戦略課
TEL：072-784-8010

およそ20年ぶりのリブランディングとなる「伊丹市ブランド戦略」の策定に向けて、市民や地域団体・企業などとともに伊丹の未来を描くワークショップを開催します。

日時・場所

- ①令和8年7月12日(日) 9:00~13:00 きららホール
- ② 7月19日(日) 9:00~12:00 伊丹市役所
- ③ 8月22日(土) 9:30~12:00 産業振興センター

規模・対象 各日50~60人程度

- ・市内在住・在勤・在学の中学生以上各日20人を募集※多数の場合は抽選
- ・地域団体・企業、市職員各日30~40人(固定参加)

その他

- ・市民から寄せられたご意見は次期総合計画において、参考とさせていただきます。

夏休み期間中バス乗り放題「いたみっ子おでかけパス」販売

～伊丹市内の施設などを巡る謎解きイベントも開催～

夏休みは
無限バス！



伊丹市在住の小学生を対象に夏休み期間中“ずっと”バスが乗り放題になる企画乗車券「いたみっ子おでかけパス」を販売します。

対象

伊丹市内在住の小学生

販売価格／数量

1,000円／400人分

販売場所

阪急伊丹駅前市バス総合案内所
伊丹市営バス広畑営業所

Web予約期間

(予約なしでも購入可能)

6月 1日～6月29日

販売期間

7月 1日～8月31日

利用期間

7月18日～8月31日

また、利用期間中は謎解きイベントも開催。バスに乗って、伊丹市内のバス停留所付近の施設に隠された謎を解き明かした利用者には、記念のオリジナルグッズをプレゼントします。

実施期間

パスの利用期間と同じ

グッズ引換期間

7月18日～9月6日

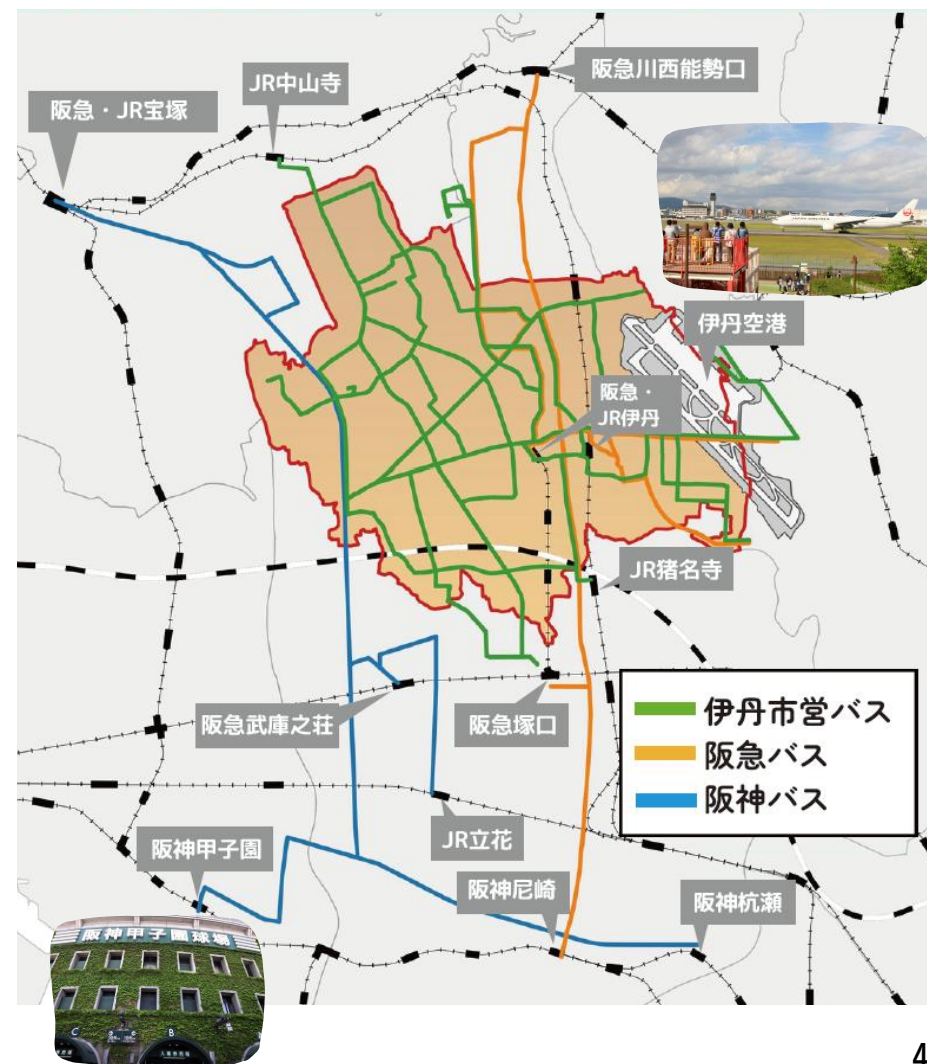


参加方法

パス購入時に配布される「ご利用ガイド」に必要な情報を記載

<対象路線>

伊丹市営バス、阪急バス、阪神バスの対象路線



伊丹大使の出演映画コラボで公共交通利用をPR

南野陽子さん出演
「免許返納!?!」とコラボ



伊丹大使・南野陽子さん出演映画「免許返納!?!」（6/19公開）と
コラボして公共交通機関の利用促進PRを行います。

1 特別コメント動画・ 車内アナウンス音声

公共交通機関の利用呼び掛けと同映画のPRを兼ね、
南野陽子さん出演の特別動画・音声をお届け。

動画は、市内映画館などで
6月上旬より放映予定。
音声は、伊丹市バスの一部路線で
車内アナウンスとして放送予定。



動画の 放映場所

TOHOシネマズ伊丹
(上映前予告映像(一部上映を除く)、
チケット売り場モニター)、
イオンモール伊丹、イオンモール伊丹昆陽、
市役所、伊丹市YouTubeなど

2 映画コラボポスター

同映画と伊丹市のコラボ啓発ポ
スターを作成。

6月中旬から順次、伊丹市バス
及び協力先の民間交通事業者の
駅構内・車内などで掲出予定
(掲出終了は8月末予定)。



協力先・ 掲出場所

伊丹市交通局：バス車内(全88台)
阪急電鉄株：伊丹駅・新伊丹駅・稲野駅 駅構内
JR西日本株：伊丹駅 駅構内
阪急バス株：バス営業所など窓口
阪神バス株：バス車内(尼崎営業所の路線)
TOHOシネマズ伊丹：同映画館内

6月補正予算（案）

誇りあるまちを、次の世代へ

補正予算規模

| | |
|-------------|------------------|
| 一般会計: | 10,000 千円 |
| 公営企業会計: | 40,268 千円 |
| 合計 : | 50,268 千円 |

新規 DXハイスクールの推進

デジタル等の成長分野を支える人材育成に向け、DX学習環境を整備します。



| | | |
|------------|--------------|---------------------|
| 実施施策 | 241 | 知・徳・体の調和のとれた児童生徒の育成 |
| 事務事業（実施計画） | 241140 | 市立伊丹高校管理運営事業 |
| 担当所属 | 市立伊丹高等学校 | |
| 電話番号 | 072-772-2040 | |

| 事業費 | | ※現年予算のみ記載 (単位：千円) | | | | |
|------|--------------|-------------------|-----|-----|------|-------|
| 財源内訳 | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | 合計 |
| | | 10,000 | — | — | — | — |
| 説明書目 | 備品購入費 | | | | | 5,926 |
| | 消耗品費 | | | | | 2,316 |
| | 探究DXルーム整備委託料 | | | | | 1,496 |
| | 器具借料 等 | | | | | 262 |

背景・目的

- 国において、大学教育段階でのデジタル・理数分野への学部転換が進む中、本市においても高校段階におけるデジタル等成長分野を支える人材育成の強化に向けた環境整備が求められています。
- 今年度、文部科学省が実施する「令和8年度高等学校DX加速化推進事業(DXハイスクール)※」の対象校として採択されました。(全国約5,000校中1,249校が採択)
- ※ ICTを活用した探究的・文理横断的・実践的な学びを強化する学校等に対して環境整備の経費を支援する事業。

事業概要(概要、イメージ図、スケジュール等)

デジタル技術を活用して社会的課題を解決できる、国際的な視野と実践的スキルを備えた文理融合型の人材を育成します。

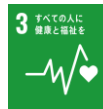
■学習環境のICT化に向けた3つの柱

- 文理横断的探究学習の深化 AIを活用した、データ分析と仮説検証の実施
- 実体験型デジタルモノづくり 3Dプリンター等を活用した、構想を形にする力の育成
- 次世代ビジネススキルの習得 AIロボットを活用した、新時代の商業教育の展開

■視聴覚室を改装し、教科横断的な学びの拠点として「探究×DXルーム」を整備します



障害者デイサービスセンター送迎用車両の更新



障害者デイサービスセンターの車両を有利な財源を活用し更新します。

| | | |
|------------|-------------------|---------------------|
| 実施施策 | 352 | 障がい者の地域生活支援体制の整備 |
| 事務事業（実施計画） | 352040 | 障害者デイサービスセンター管理運営事業 |
| 担当所属 | 健康福祉部 地域福祉室 障害福祉課 | |
| 電話番号 | 072-784-8032 | |

| 事業費 | | ※現年予算のみ記載 (単位：千円) | | | | |
|------|-----------|-------------------|-----|-----|-------|-------|
| 財源内訳 | 国 | 県 | 地方債 | その他 | 一般財源 | 合計 |
| | — | — | — | — | 2,829 | 2,829 |
| 説明費目 | 福祉車両整備補助金 | | | | | 2,829 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

背景・目的

- 障害者デイサービスセンターの送迎車両は7台で運用しています。
- 公益財団法人JKA※の2026年度公益事業振興補助事業に福祉車両の整備が採択されたことにより、有利な財源を活用し1台更新を行います。

※公益財団法人JKA・・・「競輪・オートレースの持続的発展を通じて社会へ貢献していく」を経営理念とする公益法人で、売上金の一部を活用し、地域の課題や社会的課題の解決に取り組む活動を支援している。

事業概要(概要、イメージ図、スケジュール等)

民間補助金等の有利な財源を活用しながら車両更新を行い、障害者デイサービスセンター事業を維持・継続します。

■事業の内容

福祉車両の車両更新

- 障害者デイサービスセンターの指定管理者である社会福祉法人伊丹市社会福祉協議会が、公益財団法人JKAの補助事業に福祉車両の整備を申請し、採択されましたので、車両更新を行います。
- 車両価格からJKAの補助金額を差し引いた額を、伊丹市社会福祉協議会に助成します。

送迎車両導入イメージ

■補助制度の概要

2026年度公益事業振興補助事業

```

    graph TD
      JKA[公益財団法人 JKA  
補助上乗額：3,000千円  
補助率：対象経費の2/4] -- 補助申請 --> IJ[伊丹市社会福祉協議会]
      IJ -- 補助申請 --> IY[伊丹市]
      IY -- 補助金交付 ※差額 2,829千円 --> IJ
      IJ -- 補助金 --> V[車両費等 5,829千円]
      V -- JKA補助金 3,000千円 / 伊丹市補助金 2,829千円 --> IY
  
```

令和8年度（2026年度）6月補正予算（案）の内訳

< 一般会計 >

歳入歳出予算の補正

(単位：千円)

| | 事業名 | 事業費 | 説明 | 国・県 支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
|---|-----------------------------|---------|---|------------|-----|-----|---------|
| 1 | 障害者デイサービスセンター 福祉車両整備事業 | 2,829 | 障害者デイサービスセンターの利用者送迎車両を伊丹市社会福祉協 議会が購入する経費に対して補助 (公益財団法人JKAの補助上限額を超える負担を市が補助する) | - | - | - | 2,829 |
| 2 | 市バス特別乗車証負担金 | 31,000 | 運賃の改定(8月31日)に伴う市負担金の増 (高齢者：550,000千円→579,000千円、障がい者：34,000千円 →36,000千円) | - | - | - | 31,000 |
| 3 | 高等学校DX加速化推進事業 (DXハイスクール) | 10,000 | 高校段階におけるデジタル等成長分野を支える人材育成を目的に、 ロボットや3Dプリンタを活用した実践的なスキルを習得するための 学習環境を整備 | 国 10,000 | - | - | - |
| 4 | 財政調整基金積立金 | ▲33,829 | 財源調整 (当初予算において財源留保していた基金積立を減) | - | - | - | ▲33,829 |
| | 合計 | 10,000 | | 10,000 | - | - | 0 |

令和8年度（2026年度）6月補正予算（案）の内訳

< 公 営 企 業 会 計 >

【交通事業会計】

■運賃改定（8月31日）に伴う運輸収益の増及び原油価格高騰に伴う車両用軽油等にかかる費用の増

（単位：千円）

| | 収入 | 支出 | 備考 |
|-----------|---------|--------|-----------------------|
| 収益的収入及び支出 | 109,160 | 40,268 | （収入）乗合旅客運賃 （支出）車両用軽油等 |

令和7年度（2025年度）3月補正予算（専決）

令和7年度（2025年度）3月補正予算（専決）の内訳

< 一般会計 >

(1) 歳入歳出予算の補正

(単位：千円)

| | 事業名 | 事業費 | 説明 | 国・県 支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
|---|------------|-----------|--------------------------------------|------------|-----|--------------------------|-----------|
| 1 | 公債管理基金積立金 | 1,251,296 | 統合新病院整備事業の将来の償還費用に備え、市税等の増額分を基金に積み立て | — | — | — | 1,251,296 |
| 2 | 特定目的基金積立金等 | 46,493 | ふるさと寄附金（指定寄附）を各特定目的基金に積み立て等 | — | — | 寄 46,493 | — |
| 3 | 退職手当 | 175,527 | 2月補正後に新たに判明した退職者に対する退職手当の増 | — | — | 諸 繰 22,932 152,595 | — |
| | 合計 | 1,473,316 | | — | — | 222,020 | 1,251,296 |

令和7年度（2025年度）3月補正予算（専決）の内訳

(2) 繰越明許費の補正

(追加)

(単位：千円)

| 款 | 項 | 事業名 | 事業費 |
|-----|-------|-------------|-------|
| 総務費 | 総務管理費 | 共同利用施設等整備事業 | 3,065 |

(変更)

(単位：千円)

| | 款 | 項 | 事業名 | 事業費 | |
|---|-----|---------|------------|--------|---------|
| | | | | 補正前 | 補正後 |
| 1 | 土木費 | 道路橋りょう費 | 道路維持補修事業 | 20,000 | 151,000 |
| 2 | 土木費 | 道路橋りょう費 | 橋りょう維持補修事業 | 98,964 | 98,966 |

令和7年度（2025年度）3月補正予算（専決）の内訳

< 特別会計 >

歳入歳出予算の補正

(単位：千円)

| 会計名 | 事業費 | 説明 | 国・県 支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
|-------------------|--------|----------------------|------------|-----|----------|------|
| 後期高齢者医療事業 特別会計 | 86,275 | 後期高齢者保険料納付金の額確定によるもの | — | — | 保 86,275 | — |

< 公営企業会計 >

【病院事業会計】

■県費補助金の受け入れ等及び病院事業基金への積立

(単位：千円)

| | 収入 | 支出 | 備考 |
|-----------|---------|---------|------------------------|
| 資本的収入及び支出 | 331,512 | 331,421 | (収入) 県費補助金等 (支出) 基金積立金 |